

広報

ごしょがわら

発行 五所川原市

〒037

青森県五所川原市字岩木町12

☎0173-2111(代)

編集 総務部秘書企画課

印刷 五所川原印刷株

市の人口 総数51,557人 (男24,699・女26,858) 世帯数15,088 (6月30日現在)

(毎月2回 1日・15日発行)



世界一の「大虫様」出現

市内をパレードする世界一の「大虫様」

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

市内大町に七月十日、世界一の「大虫様」が出現しました。

これは、津軽半島祭実行委員会(会長・森田稔夫五所川原市長)と(社)五所川原青年会議所(佐々木正明理事長)が主催する「奥津軽観光トライアングルロード」のシンボルとして製作されたものです。

「大虫様」は、同会議所の依頼で市内漆川虫作り研究会が一月から製作していたもので、頭だけで高さ二・五メートル、長さ五・三メートル、重さ五百キログラム、胴体は布製のシートを活用したジャバラ構造で、長さ百メートルに達する世界一ジャンボな「虫」です。

この日、まつりを見物に訪れた人々は、極彩色に塗られ、真っ赤な口を開いた虫の迫力に驚くとともに、頭から尾の先まで百五メートル、全体を眺めるのにひと苦労していました。

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたしたちの先人は、不棄不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

昭和63年

№667

7-15

津軽半島祭

奥津軽観光

トライアングルロード開かれる



開会式であいさつする森田市長



リズムカルな踊りを披露するご当地ディスコグループ

津軽半島祭は、津軽半島の飛躍を図るため関係二十市町村及び商工関係などの各種団体が一体となって企画運営するもので、同日の催しを皮切りに、七月二十九日から三十一日までと、十月二十八日、二十九日の三会期にわたって盛り沢山の行事が組まれています。開会式では、森田市長が「この祭りを契機として、

関係市町村の連帯意識を高め、郷土の自然、観光、歴史、物産等が広く内外に宣伝され、津軽半島全体が活性化されることを期待します」とあいさつを述べました。

この後正午からは、「ラジコンラリー」、「奥津軽防災展」、「交通安全キャンペーン」、「福祉展」などが催され、パトカーや白バイ・消防車（ハシゴ車）の試乗会にチビッコの気が集っていました。

津軽半島祭実行委員会（会長・森田稔夫五所川原市長）、（社）五所川原青年会議所（佐々木正明理事長）が主催する「津軽半島祭―奥津軽観光トライアングルロード」が七月十日、市内大町を会場に開かれ、多くの人出でにぎわいました。

また、午後一時からは、「大虫様」の路上製作や「津軽半島ジャズコンサート」、さらに、金木町、木造町、鶴田町のグループが参加して「津軽半島ディスコ大会」が行われ、リズムカルな踊りを披露しました。

津軽半島祭の行事の一つとして「津軽半島美人コンテスト」が行われました。このコンテストには、津軽半島十市町村から十八人が出場し、和やかなうちに厳正な審査の結果、ミスに山谷梨架さん（森田町・信用金庫職員）、準ミスに北嶋晴美さん（鰯ヶ沢町・家事手伝）、清野朱美さん（鰯ヶ沢町・県臨時職員）が選

ミス津軽半島に

山谷さん

準ミスに北嶋さん、清野さん

ばれました。

ミス、準ミスの三人は向こう一年間、津軽半島のPRと津軽半島地域の各市町村で企画するイベントのコンパニオンとして活躍することになっています。



津軽半島祭 津軽半島美人コンテスト



ミス津軽半島に選ばれた山谷さん(中央)、準ミスの清野さん(左)と北嶋さん(右)

社会を明るくする運動市民集会開かれる

防ごう非行・助けよう立直り

市保護司会(山内清祐会長)では七月七日、市役所前お祭り広場で「社会を明るくする運動」市民集会を開きました。

これは、七月が「社会を明るくする運動月間」となっており、この運動の一環として開催されたものです。

同集会には、更生保護婦人会、防犯協会、BBS会などや五小、南小、中央小、五一中の鼓笛隊、プラスバンドなど合わせて約七百人

が参加しました。

実施委員長代理の吉岡助役が「非行の原因となる事態を改善し、青少年を取り巻く地域住民一人ひとりが力を合わせて幅広い地域活動を展開して行きましよう」とあいさつを述べました。

引き続き、南小六年の田中陽子さんが老人ホームを慰問した時の感想として、「祖母や両親を老人ホームなどにやらないで仲よく暮らせるようにしたい」、また

五一中三年の太田丈博さんが「お互いの心結び合う笑顔と挨拶が、人間生活の基本だと思います」、続いて五一年三年の成田勝美さんが「目標や将来への展望を持ち、一人ひとりが自覚して社会を明るくするため

に活動しよう」とそれぞれ「私の提言」を述べ、更生保護婦人会から記念品が贈られました。

最後にBBS会の木村守伸さんが「明るく住みよい五所川原市の健全発展のため市民みんなが協力することを誓う」と非行防止宣言を読み上げ同集会を終わりました。

この後、参加者全員で街地の目抜き通りをパレード。

通行人に、チラシを配ったり、ブラカードを掲げて「防ごう非行・助けよう立ち直り」などを呼びかけました。



市民集会後行われたパレード

市民会議にどうぞ 7月22日から 地区ごとに開きます

市民会議日程表

| 月 | 日 | 曜日 | 時間 | 対象地区 | 開催場所 |
|---|----|----|-------|---------|------------------|
| 7 | 22 | 金 | 午前10時 | 三好地区 | コミュニティセンター三好 |
| | 28 | 木 | 〃 | 毘沙門地区 | 毘沙門・長富コミュニティセンター |
| | 30 | 土 | 〃 | 飯詰地区 | コミュニティセンター飯詰 |
| 8 | 22 | 月 | 〃 | 中川地区 | コミュニティセンター中川 |
| | 24 | 水 | 〃 | 松島地区 | コミュニティセンター松島 |
| | 26 | 金 | 〃 | 長橋地区 | コミュニティセンター長橋 |
| | 27 | 土 | 午後1時 | 栄地区 | コミュニティセンター栄 |
| | 29 | 月 | 午前10時 | 梅沢地区 | 梅沢コミュニティセンター |
| | 31 | 水 | 〃 | 七和地区 | コミュニティセンター七和 |
| 9 | 2 | 金 | 午前10時 | 小曲地区 | 農村婦人の家 |
| | 27 | 火 | 午後1時 | 五所川原(北) | しきしまコミュニティセンター |
| | 29 | 木 | 午後1時 | 五所川原(南) | 老人福祉センター |

市は、「うるおいと活力のあるまちづくり」のために、昨年同様7月22日から各地区で市民会議を開きます。

市民会議は、市民から直接地域の問題点や要望、意見などを聴き、それをできるだけ市政に反映させていこうとするもので、どなたでも参加できます。

私達を取り巻く環境は、国際化・高齢化・高度情報化・技術革新など急速に変化してきております。

こうした中で本市においては、21世紀を展望しながらこれらに的確に対応したまちづくりを進めるべく、各界の協力を得て新五所川原市総合計画の策定作業を進めてまいりました。

この度、草案がまとまりましたのでこの機会に再度ご検討をいただきたいと思ひます。

特に、21世紀を担う若い方々の積極的なご参加をお願いします。

※五所川原(北)は五小学区、五所川原(南)は南小学区及び中央小学区となります。

花しようぶまつり

開かれる

五所川原市観光協会(三上理会長)では七月九日から十一日までの三日間、市内毘沙門にある市広域新農業センターで「花しようぶまつり」を開催、お年寄りから子どもまで多くの人を訪れ、にぎわいました。

これは、五所川原市観光協会(三上理会長)が主催し、五所川原市花菖蒲の会が協賛して、今年初めて開かれたものです。同センターには、昭和四十九年から三カ年にわたり、明治神宮から花菖蒲を株分

けしてもらい栽植したものに、六十年から二カ年で五十五アールの花菖蒲園を造成し、現在九十八品種一万五千株の花菖蒲があります。七月初旬には「万里の響」「湖水の色」「鳳凰冠」「清少納言」「不知火」などいっせいに色とりどりの花を咲かせ、まつりに訪れる人々の目を楽しませました。

また会場には、花菖蒲の販売コーナーや農業改良普及所職員による園芸相談コーナー、農業センターの花き鉢・青梅販売コーナー、農機具展示コーナーが設けられ好評を得ました。



花菖蒲園を散策する保育園児たち



アイデア賞決まる

五所川原商工会議所

五所川原商工会議所(村上純一会頭)では六月二十七日、第一回イベント企画アイデアの表彰式を行いました。

これは、当市の商業近代化計画を推進している同会



村上会頭(左)から表彰状を手渡される長谷川さん(右)

議所のショッピングゾーンプロジェクトチーム(鶴谷禄郎部長)が先にアイデアを募集したところ、応募総数が三十四件あり、参加する楽しさ、観る楽しさ、実現性などを審査した結果、長谷川進さん(市内鳥森)の「チャカシビック88」がアイデア賞に、また、小笠原由起子さん(木造町)の「ワラまつり」が特別賞に選ばれました。

この日は、村上会頭から賞状と賞金がそれぞれ手渡されました。

同会議所では、このアイ

ディアを実現に向けて検討して行くことにしています。

◎「チャカシビック88」

全国の「チャカシ」を集め、リヤカーに重い物を乗せて商店街をリレーするといふもので、その他に津鉄体験乗車等津軽の素材さを体験してもらうという企画

◎「ワラまつり」

ワラを使って色々なものを作るので、廃棄物であるワラを利用する意外性、当市の新しい祭りとしての可能性を備えている。

教育振興会に10万円

中平井町の鶴谷さん

市内中平井町の鶴谷初太郎さん(83)は七月五日、二十一世紀を担う子どもたちのために役立ててくださいますと(財)五所川原市教育振興会に十万円を寄付、高橋教育長に手渡しました。

この寄付に対し、高橋教育長は、「ご好意ありがとうございます。市の将来を担



う子ども達のために有効に活用させていただきます」とお礼を述べました。



高橋教育長(右)に目録を手渡す鶴谷さん

津軽半島祭

■とき 7月29日~31日
■ところ 五所川原市民体育館

| | | |
|--------------------------------------|------------|--|
| 9:00~16:00 (29日は 11:30~16:00) | 津軽半島歴史展 | ●郷土の歴史、伝説伝承と火祭りほかを写真パネル、年表、出土品の展示などにより解説紹介する。 |
| | 津軽半島自然・観光展 | ●青函トンネルの石無料配布 ●ビデオコーナー ●太宰治の声はかテレホンサービスコーナー |
| | 津軽半島物産展 | ●津軽半島特産品の紹介・即売 ●郷土創作料理の作り方と無料試食会 ●美演コーナー(津軽風、ヒバ曲物) |
| | 児童絵画作品展 | ●小学校児童による絵画作品展 |
| 10:00~15:00 (29日は 11:30~15:00) | 郷土芸能発表会 | ●各市町村交替で郷土芸能を紹介 |

◎郷土芸能

| 日 | 時間 | 演目 | 出演市町村 |
|--------|-------------|---------------|-------|
| 29日(金) | 11:30~12:00 | 登山ばやし | 木造町 |
| | 13:00~13:30 | 獅子舞 | 五所川原市 |
| | 13:30~14:00 | なにもさき踊り | 中里町 |
| | 14:00~14:30 | 鱈ヶ沢甚句 流し踊り | 鱈ヶ沢町 |

| 日 | 時間 | 演目 | 出演町村 |
|--------|-------------|-------------------------|------|
| 30日(土) | 10:00~10:30 | 登山ばやし 獅子舞 | 鶴田町 |
| | 11:00~11:40 | 花上げ踊り 御慶山踊り 十二湖太鼓 | 岩崎村 |
| | 13:00~15:00 | 石神太鼓 ホーハイ節 弥三郎節 | 森田村 |
| 31日(日) | 10:00~10:40 | 獅子舞 | 車力村 |
| | 11:00~11:10 | 荒馬 | 今別町 |
| | 11:20~11:50 | 奴踊り 荒馬 | 金木町 |
| | 13:00~13:30 | ねぶたばやし チャンチャン踊り | 深浦町 |
| | 13:40~13:50 | 荒馬 | 今別町 |
| | 14:00~14:30 | 網おこしばやし | 小泊村 |

五所川原「虫と火まつり」 8月3日~7日

| 日(曜) | 時間 | 行事 | 場所 |
|----------|----------------------|---|---------------------------|
| 7月31日(日) | 正午~午後5時 午後4時~午後9時 | つがるばくはつ チャリティーコンサートII 第6回 ごしょがわらハイカラ祭り | 市民文化会館 ハイカラ通り |
| 8月1日(月) | 午後6時30分~午後9時 | 大町夜の歩行者天国 「ソウルオリピック記念 韓国フェア」 | 大町路上 |
| 8月2日(火) | 午前9時 | 市民ゲートボール大会 (老人クラブ) | 岩木川原 |
| | 午後6時30分~午後9時 | 大町夜の歩行者天国 「ソウルオリピック記念 韓国フェア」 | 大町路上 |
| 8月3日(水) | 午前11時 | 市内音楽行進 | 市内 一円 |
| | 午後2時 | ながしおどり | 市内 一円 |
| | 午後7時 | 天下の奇祭「虫おくり」 夏の夜の合同運行 | 市内 一円 |
| 8月4日(木) | 午前9時 | 虫おくり合同運行 | 市内 一円 |
| | 午前10時30分 | げんと忌 | フラワーセンター げんと碑前 |
| | 午後4時30分 午後7時30分 | 虫送り火まつり 第39回花火大会 | 駅前~岩木川原 岩木川原 |
| 8月5日(金) | 午後1時 | 県下登山ばやし大会 | 市役所前広場 |
| | 午後6時 | 神明宮本町前夜祭(宵宮) | 仮宮青銀構内 |
| | 午後7時 | ねぶた運行 | 市内 一円 |
| 8月6日(土) | 午前10時 | 神明宮本町例祭 | 仮宮青銀構内 |
| | 午後7時 | ねぶた運行 | 市内 一円 |
| 8月7日(日) | 午前8時 | 東北・北海道馬力大会 | 岩木川原 |
| | 午前8時 | 東北闘鶏大会 | 岩木川原 |
| | 午前8時30分 午前9時30分 | 西北五小学校相撲大会 ねぶた運行 | 菊ヶ丘運動公園 市営相撲場 市内 一円 |



※五所川原商工会議所婦人会では、ながしおどりへ参加してくださる踊り手の方を募集しています。
詳しいことは、婦人会事務局(商工会議所内 ☎2121番)まで。



夏の交通安全運動

7月21日から30日までの10日間、夏の交通安全運動が行われます。

今年、7月9日から開かれている青函博と関連して7月から9月まで行われる県警の「交通マナーアップ青森88」とともに、市民の交通マナーを向上させ、死亡事故抑止に努めることを目標としています。

例年この時期は、子どもの夏休み、夏の行楽で交通事故が多く発生しています。

悲惨な交通事故から尊い命を守るため、市民一人ひとりがよく交通マナーを守り自覚とご協力をお願いします。

〔運動の重点〕

- 子供と高齢者の交通事故防止
- 無謀運転、特に若年運転者による飲酒・暴走運転の追放
- 二輪車（原付自転車も含む）の交通事故防止
- 正しい方法によるシートベルト・ヘルメットの着用

交通事故発生状況

(五所川原警察署提供/昭和63年6月30日現在)

| 区分 | 6月 | | 7月 | | 8月 | | 9月 | | 10月 | | 11月 | | 12月 | | 6月中 | 累計(1月~6月) | | | | | | |
|---------------|-----|-----------|-----|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|-----------|-----|--|-----|--|-------|--|
| | 月 | 累計(1月~6月) | 月 | 累計(1月~6月) | 月 | 累計(1月~6月) | 月 | 累計(1月~6月) | 月 | 累計(1月~6月) | 月 | 累計(1月~6月) | 月 | 累計(1月~6月) | | | | | | | | |
| 件数 | 4 | 39 | 1 | 9 | 4 | 15 | 1 | 2 | 9 | 10 | 1 | 6 | 8 | 3 | 9 | 188 | | | | | | |
| 死者 | | 2 | | 1 | | | | | 1 | | | | | | | 5 | | | | | | |
| 傷者 | 4 | 40 | 1 | 10 | | 4 | 1 | 18 | | 3 | | 11 | | 11 | 3 | 135 | | | | | | |
| 死亡事故 ○継続日数 | 104 | | 134 | | 6,386 | | 1,083 | | 2,621 | | 108 | | 571 | | 51 | | 381 | | 956 | | 6,386 | |

市有財産を公売します

○売払物件

| 物件 | 土地 | 土地 |
|----|------------------|------------------------|
| 所在 | 市内松島町7丁目 62番1 | 市内大字七ツ館字 鶴ヶ沼155番6 他 |
| 地目 | 宅地 | 宅地 |
| 面積 | 741.63㎡ | 287.66㎡ |

○入札・開札の日時及び場所

▷日時 7月26日(火)午前10時入札、即時開札

▷場所 市役所5階第2委員会室

○説明会 7月25日午前10時から市役所5階第2委員会室において

○入札保証金 入札金額の100分の10以上(現金または、金融機関が振り出し若しくは支払保

証をした小切手とします。)

○契約締結の時期 落札決定の日から7日以内

○契約保証金 契約金額の100分の10以上(現金または、金融機関が振り出し若しくは支払保証をした小切手とします。)

○入札の方法 一般競争入札とします。

○入札参加者の資格 未成年者、禁治産者及び準禁治産者並びに破産者で、復権を得ない方は、入札に参加することができません。

○入札の無効 入札参加資格のない方のした入札及び入札条件に違反した入札は無効とします。

※その他詳細については、市財政課管財係(☎☎2111番内線356・357番)へお問い合わせください。

市民プール開設のお知らせ

待望の市民プールがこのたび完成しました。

多数のご利用をお願いします。

▷利用期間 7月17日(日)～8月31日(水)
(ただし、天候等により遊泳できないときは休場します。)

▷利用時間(入替制)

午前9:00～12:00

午後1:00～5:00

▷利用料金

| 区分 | 一般 | 高校生 | 幼児、小、中学生 | 備考 |
|-------------|----------------|--------|----------|--------------------|
| 個人(1回) | 200円 | 100円 | 50円 | ※付添者は、一般料金をいただきます。 |
| 回数券(6回) | 1,000円 | 500円 | 250円 | |
| 団体(30人以上1回) | 100円 | 50円 | 25円 | |
| 専用 | 午前(9:00～12:00) | 3,000円 | | |
| | 午後(1:00～6:00) | 4,000円 | | |
| | 一日(9:00～6:00) | 6,000円 | | |
| コインロッカー(1回) | 10円 | | | |

※注意事項

①小学校3年生以下の児童及び幼児については、成人の付添いが必要です。(付添い1人につき、子供2人まで)

②幼児は、幼児専用プールをご利用ください。

③着替え等については、コインロッカーをご利用ください。

④プールに入る前に準備体操とシャワーの使用をお忘れなく。

(心臓マヒや、筋肉のケイレンを防止します。)

⑤ちょっとしたいたずらが大きな事故のもとになります。

プールの中で悪ふざけはいけません。

⑥水泳で50m泳いだ時の疲労度は、陸上競技の100m競争に匹敵するといわれています。

15分水泳を楽しんだら5分間の休憩を必ずとりましょう。

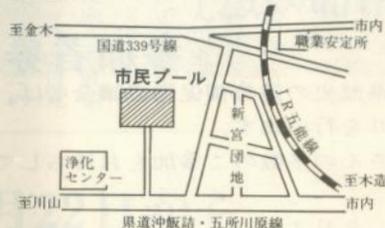
⑦飛び込みは、一切禁止しています。

⑧プールでは、必ず監視人の指示に従ってください。

◎お問い合わせ先

五所川原市民プール公園管理事務所

☎356444番



「みずとみどりの小公園」ギャラリーの使用について



市では、「堰の再生・都市の再生」を目的に、新町布屋町地区に、市民の憩いの場として、みずとみどりの小公園を開園しております。

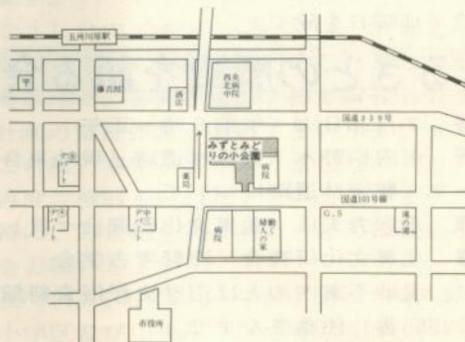
園内には、じゃぶじゃぶプール、メロディ装置付き太鼓橋、落書き広場、現在小学3年生628名の手形模様入りコンクリート平板の埋め込み等がありますので、家族連れでの買い物のついでや、勤めの日の昼休みにお立ち寄りください。

また、園内にあるギャラリー(約43㎡)につきましては、多くの市民の文化活動に利用でき

るよう、営利を目的とするもの以外は、無料で開放しておりますので、個人、サークル等による絵画、書道、写真展等の幅広い利用をお願いいたします。

小公園に関する問い合わせは、市役所都市建設課(☎352111番内線224番)まで。

また、ギャラリーを使用したい方は、新町町内会(☎352973番)北川さんまで、申し込みください。



陸奥湾一周駅伝競技大会 選手選考会

第6回陸奥湾一周駅伝競走大会(10月2日)に出場する市代表選手(選手20名、補欠若干名)の選考会を次のとおり開きますので、出場希望の人はふるってご参加ください。

▷選考日時

第1回 7月31日(日)

第2回 8月28日(日)

午前9時から五所川原勤労者体育センターグラウンドで受付けします。

▷選考場所 五所川原勤労者体育センターグラウンド(市内飯詰)

▷選考方法 ①中学男女、高校女子、一般女子…3キロ②高校男子、一般男子…5キロ

▷参加資格 市内居住者、高校・大学生は市出身者とする。

▷問い合わせ先 市教育委員会社会教育課(☎☎2111番内線250番)へどうぞ。

「南部の道」

参加者募集

青森県歴史の道整備促進協議会では、南部の道めぐりを行います。

みなさんの多数のご参加をお待ちしております。

▷日時 8月7日(日)

▷コース 五所川原中三前→鶴田役場前→信用金庫前→藤崎青銀前→矢立歴史の道→碓ヶ関御関所→小坂鉦山→田子城跡→三戸城温故館→南部公霊廟→新渡戸記念館→奥入瀬→黒石→藤崎→板柳→鶴田→中三前(19:00)

▷出発時間 五所川原中三前 午前7時

▷会費 4,700円(昼食、見学科)

▷申し込み先 青森市大字松森字佃 青森県歴史の道整備促進協議会事務局(☎0177☎1064番)

▷申し込み締切 8月1日(月)

▷申し込み受付時間 午前8時30分～午後4時まで(日曜日を除く)

ふるさとの歴史を語る会

▷日時 7月26日(火) 午前9時～正午

▷場所 市内松野木「観音林遺跡」(現地集合)

▷テーマ 観音林遺跡について

▷講師 永沢秀夫氏(北奥文化研究会々員)

▷主催 北奥文化研究会・津軽考古学会

※なお、現地不案内の人は市歴史民俗資料館(☎☎9555番)佐藤さんまで。

親子のおやつ作り教室 参加者募集 -働く婦人の家-

小学校5～6年生のお子さんをお持ちのお父さん・お母さんを対象に、親子で作れる「おやつ作り教室」を開催します。

お子さんと一緒に参加してみませんか。

▷受講資格 市内に住所または勤務先を有する方で、小学校5～6年生のお子さんをお持ちのお父さん・お母さん。

▷日時 ○7月26日(火) 午前10時～正午

○7月30日(土) 午後1時30分～3時30分

▷場所 働く婦人の家

▷募集人員 各10組20名(定員になり次第締切)

▷受講料 無料(材料費は自己負担)

▷申し込み受付 7月18日～23日(午前9時～)

▷申し込み先及び問い合わせ先

働く婦人の家(☎☎8898番)まで。

河川愛護モニターを公募

▷活動内容 日常生活の範囲内で知り得た、ゴミの不法投棄や河川についての異常を発見した場合の通報等

▷活動範囲 岩木川右岸

▷応募資格 20歳から60歳までの方(河川に接する機会が多く、河川に関心のある方)

▷募集人員 1名

▷報酬 月4,500円程度

▷申込締切 8月15日

▷申込方法 官製はがきに、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入のうえ、建設省青森工事事務所(〒030 青森市中央3丁目20-38☎0177☎4521番内線333番)へどうぞ。

砂利採取業務主任者試験

▷試験日 7月29日(金) 午前10時～正午

▷場所 県職員会館「八甲荘」

▷受験願書受付期間 7月20日まで(当日消印のあるものは有効)詳しくは、県鉱政保安課(☎0177☎1111番内線4186番)へどうぞ。

映画ポスター展

▷期間 7月12日～8月21日

▷場所 市歴史民俗資料館

▷展示内容 映画全盛期頃の宣伝ポスターを展示。藤田コレクション展も合わせて開催

▷入館料 一般200円、高・大学生100円、小・中学生50円(20人以上は団体割引があります)

▷開館時間 午前9時～午後4時

▷休館日 月曜日

正調ねぶた囃子講習会 受講者募集

五所川原ねぶた囃子の普及、伝承をはかるため講習会を開催します。

初心者の方もふるってご参加ください。

- ▷日時 7月18日～22日 午後7時～9時
- ▷場所 産経会館(市役所隣り)
- ▷参加料 無料
- ▷問い合わせ先 市商工観光課(☎☎2111番内線259番)へどうぞ。

第17回げんと忌 参加者募集

郷土の生んだ偉大な作曲家・上原げんと先生を偲ぶ「げんと忌」を開催します。

- ▷日時 8月4日(木)午前10時30分～
- ▷場所 津軽フラワーセンターげんと碑前
当日、午前10時に市民文化会館前からバスが出ますのでご利用ください。
- ▷懇話会 会費 2,000円。懇話会に参加ご希望の方は、7月29日までに申し込みください。
- ▷問い合わせ先 市中央公民館(☎☎6056番)へどうぞ。

県コミュニティ作文・ 提言コンクール

- ▷テーマ 「地域に目を向けて」
皆さんが住んでいる地域社会を地域住民の協力で、心と心のふれあううるおいとまとまりのある住みよいまちづくりを行うための意見や提言であれば題名は自由。
- ▷応募資格 県内在住の中学生、高校生及び一般(大学生を含む)
- ▷原稿枚数 400字詰原稿用紙3～5枚
- ▷応募期限 8月29日(当日消印有効)
- ▷送り先 市管理課(市内岩木町12☎☎2111番内線325番)
詳しくは、県地方課振興班(☎0177☎1111番内線2064番)へどうぞ。

家庭奉仕員派遣の お知らせ

病気、老衰などで家庭生活を営むうえで支障のある老人または家族が老人の介護を行えない方に対して、老人家庭奉仕員を派遣して家事、介護及び相談、助言等のサービスを行っています。

詳しくは、市福祉事務所福祉係(☎☎2111番内線210・297番)

「虫と火まつり」出演 あすなろ大太鼓打ち手募集

- ▷募集人員 20名(男女を問わず健康な方で、全日程に出演できる人に限ります)
- ▷練習日 7月27日～29日まで(午後5時30分から)図書館前の太鼓格納庫
- ▷出演日 8月4日と7日の2日間(午前8時30分～午後3時まで)
- ▷申し込み締切 7月20日
- ▷申し込み先 市商工観光課(☎☎2111番内線259番)へどうぞ。

家事介護サービス技術 講習会 受講者募集

家事介護の職種に就業しようとする婦人に対し、基本的な知識と技術を習得させるものです。

- ▷日時 8月24日～10月6日(22日間)午前10時～午後3時
 - ▷場所 働く婦人の家
 - ▷応募資格 ホームヘルパー、家事援助者、病人介護人、パートの家事手伝い等を希望する60歳未満の婦人(全日程を受講できる人)。
 - ▷受講料 無料
 - ▷募集人員 30人(先着順)
 - ▷持参するもの 筆記用具、印鑑、昼食、その他必要の都度指示します。
- お申し込みや詳しいことは、県婦人就業援助センター五所川原駐在所(働く婦人の家内☎☎8898番)佐々木相談員まで。

「ハローダイヤル五所川原」 ご案内

NTT五所川原電報電話局では、西北五地域を中心に観光・宿泊・特産品などお役に立つ情報をご案内しています。

また、「津軽半島祭」「五所川原虫と火まつり」などの各種イベントについても情報を提供いたします。

お気軽にお電話をおかけください。

—NTT声のタウン情報—

「ハローダイヤル五所川原」

☎☎8600番

8月は身元確認 強調月間です

警察署では、期間中「行方不明者をさがす相談所」を開設します。

相談におかけの上、身元確認にご協力お願いします。(五所川原警察署)

8月の保健センター「相談日」

- ▷日時 8月5・12・19・26日(毎週金曜日)
の午前10時～午後3時
- ▷内容 保健婦が血圧の測定や尿検査を含めた健康相談に応じます。赤ちゃんからお年寄りまで、お気軽にどうぞ。
お問い合わせは市衛生課(☎㊹2111番内線268番)へ。

乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 12:45～13:00まで。
- ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。
3歳児は尿検査も行いますので当日きれいに洗った小ビンに尿を入れて持ってきてください。
- ※注意 6ヵ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが、当日つごうで来れない場合は検査セットを衛生課窓口にて配付しますので6ヵ月、7ヵ月の赤ちゃんはぜひおいでください。
なお病気療養中(特に伝染病の病気)のお子さんをご遠慮ください。

| 月令 | 対象児 | 期日 | 内容 |
|--------|---------|----------|------|
| 3ヵ月児 | S63年4月生 | 8月9日(火) | 健康診査 |
| 6ヵ月児 | S63年1月生 | 8月16日(火) | 健康相談 |
| 1歳児 | S62年7月生 | 8月22日(月) | 健康相談 |
| 1歳6ヵ月児 | S62年2月生 | 8月23日(火) | 健康診査 |
| 3歳児 | S60年4月生 | 8月18日(休) | 健康診査 |

お問い合わせは、市衛生課(☎㊹2111番内線268、272番)へどうぞ。

献血にご協力を!

今、病気や手術のために多くの方が血液を必要としています。「愛の献血」に市民の皆さん、深いご理解とご協力をお願いします。

| 期日 | 時間 | 場所 |
|--------------|-----------------------|------------------|
| 7月22日 (金) | 午前10時から 午前10時50分まで | 特別養護 老人ホーム青山荘 |
| | 午前11時から 午前11時50分まで | かいどう児童館 |
| | 正午から 午後0時50分まで | 水野尾集会所 |
| | 午後2時から 午後4時まで | 白生会 胃腸病院 |

はしか予防接種

- 市では麻疹(はしか)の予防接種を行います。該当する子どもさんがおられる人はお申し込みください。なお、すでに麻疹にかかった子どもさんは接種の必要はありません。
- ▷対象幼児 昭和61年3月1日から昭和62年2月28日までに生まれた幼児(当日は母子健康手帳をご持参ください)。
- ▷申し込み期間 8月1日(月)から10日(水)まで。
(ただし、日曜日は除く)
- ▷実施期間 9月1日から7日まで。
お申し込みは母子手帳持参のうえ市衛生課窓口へどうぞ。受診券を発行いたします。
お問い合わせは市衛生課(☎㊹2111番内線272番)へ。ただし日曜日は除く。

みんなの健康教室

- ▷日時 7月22日(金) 午後1時
- ▷場所 市保健センター
- ▷講師 中村 登喜雄先生
(中村整形外科病院長)
- ▷テーマ 「脳卒中後遺症」
- 主催 北五医師会・市民保健協議会



休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)

短

歌

五所川原短歌会

唐川^{カガハ}の城跡の歌碑にひざまづき師を偲びつつ
涙あふるる 蝦名 チヨノ

麦の穂をゆるがす風と共に鳴り風鈴列車つがる路を行く 開米 藤枝

下枝のあらかた枯れし松林に夕陽さし込む恐ろしきまで 野呂 三枝子

幼友も我も白髪となりたるに面影残り気付き
てうれし 浜山 てい

師の祝電たどり読みつつ喉元に涙こみあげ声
とはならず 番場 允映